

令和5年6月定例会

議案説明資料 予算に関する説明書

(令和5年度6月補正予算等関係)

交流人口拡大本部

* トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

令和5年6月定例会 議案説明資料目次

交流人口拡大本部

【予算関係】

(一般会計)

議案番号	件 名	課 名 等	頁
第 2 号	令和5年度鳥取県一般会計補正予算(第2号)		
	1	補正予算説明資料	(総括表) 3
			ふるさと人口政策課 4
			観光戦略課 10
			国際観光誘客課 18
		まんが王国官房 21	
	2	歳入歳出事項別明細書	24
	3	節の明細	29

【予算関係以外】

報告番号	件 名	課 名 等	頁
第 2 号	令和4年度鳥取県一般会計繰越明許費繰越計算書について	観光戦略課他	30

議案説明資料総括表

交流人口拡大本部（単位：千円）

課名	補正前	補正額	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
ふるさと人口政策課	1,218,777	31,600	1,250,377	25,049		1,829	4,722	
観光戦略課	2,033,682	156,225	2,189,907	100,000		300	55,925	
国際観光誘客課	682,624	105,000	787,624				105,000	
まんが王国官房	117,217	137,100	254,317	20,000			117,100	
合計	4,568,423	429,925	4,998,348	145,049		2,129	282,747	
<p>説明</p> <p><ふるさと人口政策課></p> <ul style="list-style-type: none"> ・(新)【移住者3,000人達成プロジェクト】若者目線の人口減少対策事業 46,165千円 ・(新)とっとり若者活躍推進事業 6,988千円 ・【移住者3,000人達成プロジェクト】移住定住推進基盤運営事業 8,696千円 ・【移住者3,000人達成プロジェクト】移住定住受入体制整備事業 5,000千円 ・(新)新たなワークスタイルの推進による関係人口拡大事業 16,707千円 <p><観光戦略課></p> <ul style="list-style-type: none"> ・(新)国内航空便交流人口拡大事業 22,200千円 ・(新)閑散期における観光需要喚起対策事業 50,000千円 ・観光需要回復加速化緊急対策事業（バス旅行商品支援） 50,000千円 ・(新)「ととのうとっとり」サウナフェス開催事業 8,200千円 ・(新)「食パラダイス鳥取県」観光誘客事業 5,000千円 ・世界に誇れる「星取県」づくり推進事業 4,900千円 ・(新)スナバ国への観光関係人口拡大事業 5,500千円 ・(新)ナショナルサイクルルート挑戦事業（サイクリストの聖地化促進） 10,425千円 <p><国際観光誘客課></p> <ul style="list-style-type: none"> ・(新)国際定期便再開に向けた緊急対策事業 50,000千円 ・(新)アドベンチャーツーリズム等を活用した高付加価値なインバウンド誘客事業 20,000千円 ・大阪・関西万博を契機とした国内外誘客対策 35,000千円 <p><まんが王国官房></p> <ul style="list-style-type: none"> ・(新)「まんが王国とっとり2.0」建国事業 117,100千円 ・(新)水木しげるロード開設30周年夜間アクセス強化事業（観光再始動事業） 20,000千円 								

令和5年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費
1項 総務管理費
1目 一般管理費

ふるさと人口政策課（内線：7964）
→事業実施：輝く鳥取創造本部 人口減少社会対策課
(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
職員人件費 (一般管理費)	208,969	△208,969	0			〈雑入〉 △183	△208,786	
事業内容の説明 7月組織改正に伴う職員人件費の補正である。 (1) 職員 ▲21名分 (2) 会計年度任用職員 ▲11名分								

2款 総務費
2項 企画費
1目 企画総務費

ふるさと人口政策課（内線：7964）
→事業実施：輝く鳥取創造本部 人口減少社会対策課
(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
職員人件費 (企画総務費)	283,992	150,010	434,002	2,879		〈雑入〉 12	147,119	
事業内容の説明 7月組織改正に伴う職員人件費の補正である。 (1) 職員 21名分 (2) 会計年度任用職員 1名分								

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

ふるさと人口政策課（内線：7964）
→事業実施：輝く鳥取創造本部 人口減少社会対策課
(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
職員人件費 (観光費)	309,213	7,003	316,216				7,003	
事業内容の説明 7月組織改正に伴う職員人件費の補正である。 (1) 職員 1名分								

令和5年度一般会計補正予算説明資料

2 款 総務費

4 項 市町村振興費

1 目 自治振興費

ふるさと人口政策課（内線：7652）
 →事業実施：輝く鳥取創造本部 人口減少社会対策課
 （単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳			備考
				国庫支出金	起債	その他 一般財源	
(新)【移住者3,000人達成プロジェクト】若者目線の人口減少対策事業	0	46,165	46,165	15,000		2,000 <寄附金>	29,165
トータルコスト	0	50,064	50,064	(補正に係る主な業務内容)			
従事する職員数	0.0人	0.5人	0.5人	委託契約の締結、委託業者との調整、イベントの企画・実施、関係団体・企業等との連絡調整など			

事業内容の説明 【「デジタル田園都市国家構想交付金」充当事業】

1 事業の目的、概要

本県の魅力をイベント等の実施により都市在住者へ効果的に届けるほか、新たにデジタル技術を活用した鳥取と関わる機会の創出により若者の県外流出を防止するとともにI J Uターンを促進する。

2 主な事業内容

(1) 都市部へ向けた情報発信

(単位：千円)

区分	内容	予算額
1 鳥取県移住フェス開催事業	認定NPO法人ふるさと回帰支援センターと連携した移住イベントを東京都内で開催し、本県における暮らしの魅力を周知を図る。	2,000
2 首都圏向け移住広報戦略事業	マスコミとタイアップした首都圏向けの情報発信により本県の魅力を発信し、首都圏の若者に対して本県の知名度向上・イメージアップを図る。	6,000
合 計		8,000

(2) 若者のI J Uターン促進

(単位：千円)

区分	内容	予算額
1 デジタルUターンプロジェクト	県外にいながらデジタル環境で鳥取と関わることができる若者のコミュニティ「バーチャルとっとり」を構築し、県内外の若者によるオンライン上での交流等を促進する。メタバース空間での婚活イベントや就職イベントなども開催予定。	30,000
2 県外若者向け！鳥取りマイインド事業	(一社) Work Design Lab (R3.6月連携協定締結) と連携し、本県出身学生などの都市部の若者と県内の地域課題をマッチングするプログラムを実施する。	1,925
3 家族で応援！とっとり若者就職応援事業	就活情報やふるさと情報等を配信するアプリ「とりふる」への家族の登録促進など、家族をターゲットとした就職家族応援キャンペーンを実施する。	6,240
合 計		38,165

3 事業目標・取組状況・改善点

- ・年間3,000人の移住者を受け入れることを目標に、マスコミとのタイアップやイベント等多様な手法により都市部向けの情報発信を実施し、本県のさらなる知名度向上を図る。
- ・メタバース等のデジタル技術を活用した県内外の若者の交流創出や県内就職を家族も含めて考えてもらうキャンペーンの実施により、若者のI J Uターンを促進する。

令和5年度一般会計補正予算説明資料

2 款 総務費

4 項 市町村振興費

1 目 自治振興費

ふるさと人口政策課 (内線: 7652)

→事業実施: 輝く鳥取創造本部 人口減少社会対策課

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) とっとり若者活躍推進事業	0	6,988	6,988				6,988	
トータルコスト	0	8,547	8,547	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.2人	0.2人	委託契約の締結、委託業者・関係者との連絡調整等				

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

若者目線による本県の強みや魅力を都市部の若者に効果的な方法で発信することにより、若者の県外流出を防止するとともにI J Uターンを促進する。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

区分	内容	予算額
「とっとりdiary」とっとり暮らし発信事業	<p>「とっとりへウェルカニコーディネーター」(ANA客室乗務員)や高校生・大学生など、本県への若い移住者や県内の若者が自らの「とっとり暮らし」の情報を発信し、県内外の若者等に生の声を伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住者や関係人口など、本県と関わりがあり高い情報発信力を持つ者を「とっとりdiaryインフルエンサー(仮称)」として選定し、SNS等で情報発信を行う。 ・とっとり暮らしを行っている若者(高校生、大学生等)も同様に情報発信を行うとともに、若者による鳥取の魅力発信コンテンツを実施する。 	6,988

3 事業目標・取組状況・改善点

- ・令和3年度に県が任命した「とっとりへウェルカニコーディネーター」(ANA客室乗務員)がSNSでとっとり暮らしの発信を行う「とっとりdiary」が好評を博している。
- ・年間3,000人の移住者を受け入れることを目標に、特に若者や子育て層をターゲットとして、若い移住者や県内の高校生・大学生などの若者自らがリアルな「とっとり暮らし」を発信することで、本県の魅力を再認識するとともに、本県の認知度を高め都市部の移住潜在層の掘り起こしを行う。

令和5年度一般会計補正予算説明資料

2 款 総務費

4 項 市町村振興費

1 目 自治振興費

ふるさと人口政策課 (内線: 7639)

→事業実施: 輝く鳥取創造本部 人口減少社会対策課

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
【移住者3,000人達成プロジェクト】 移住定住推進 基盤運営事業	109,984	8,696	118,680				8,696	
トータルコスト	122,994	10,255	133,249	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	2.3人	0.2人	2.5人	委託契約、委託業者及び関係機関との連絡調整				

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

若者目線の情報発信を強化し、若者や子育て層の移住希望者の掘り起こしを図るとともに、移住希望者に寄り添い、鳥取県の強みである「人の絆」を生かしたきめ細かい支援を充実するため、移住コーディネーター及びとっとり暮らしアドバイザーを拡充することにより、本県への移住定住を推進する。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

区分	内容	予算額
1 若者移住支援体制の整備 (移住コーディネーターの増員)	<ul style="list-style-type: none"> 移住コーディネーターを増員し、若者向けのデジタル技術を活用した移住支援及び中四国地方をターゲットとした移住者獲得等を行う。 若者向け移住情報発信コーディネーター 1名 (支援例: SNS等による情報発信、オンライン移住相談等) 中四国担当コーディネーター 1名 (活動例: 中四国地方における移住相談、移住イベントの実施等) (公財) ふるさと鳥取県定住機構に委託実施 	6,466
2 とっとり暮らしアドバイザーの拡充	<ul style="list-style-type: none"> 先輩移住者として移住前後の支援を行う「とっとり暮らしアドバイザー」を増員する。 地域における子育てについてアドバイスを行う「子ども子育てアドバイザー」及び地域への定着を進める「とっとり縁づくりアドバイザー」を新設する。 (とっとり暮らしアドバイザーの中から任命。) (公財) ふるさと鳥取県定住機構に委託実施 	2,230
合 計		8,696

3 事業目標・取組状況・改善点

- 年間3,000人の移住者を受け入れることを目標に、移住前の相談体制の充実だけでなく、移住後も地域に定着できるよう支援体制を強化し、移住者に寄り添ったオーダーメイド型の支援を行う。
- 移住コーディネーターへの相談件数はコロナ禍前の水準に回復しており、対面と併せてオンラインを活用した移住相談体制を継続するとともに、若者の共感を得られるようデジタル技術を活用した移住相談や移住体験ツアーの実施など支援内容を拡充する。

[現行の移住コーディネーター等の配置・業務 (公財) ふるさと鳥取県定住機構が運営を受託]

① 移住コーディネーター

配置: 本所 (鳥取市) 4名、東京 (とっとり・おかやま新橋館) 2名、大阪 (関西本部) 2名
業務: 移住相談会 (例月)、移住イベント、移住ツアー等

② 就職コーディネーター

配置: 本所 (鳥取市) 6名、米子 (県立米子ハローワーク) 1名、東京 (とっとり・おかやま新橋館) 1名、大阪 (関西本部) 1名
業務: 就職相談会、就職イベント、就職協定締結大学との連携等

- 令和4年度にはとっとり暮らしアドバイザーは69名を登録し、移住希望者に対し相談対応等の支援を行ってきた。更なる増員を図り、1人1人の状況に応じたより丁寧な支援を行っていく。

令和5年度一般会計補正予算説明資料

2 款 総務費

4 項 市町村振興費

1 目 自治振興費

ふるさと人口政策課（内線：7652）
 →事業実施：輝く鳥取創造本部 人口減少社会対策課
 （単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
【移住者3,000人達成プロジェクト】移住定住受入体制整備事業	138,638	5,000	143,638				5,000	
トータルコスト	144,876	5,780	150,656	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.8人	0.1人	0.9人	交付要綱改正、補助金の交付決定・額の確定、市町村との連絡調整				

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

県外から本県への移住定住を促進することを目的として、市町村等が実施する移住定住に係る事業について市町村のニーズに基づき支援を拡充することにより、情報発信や地域の受入体制の強化を進める。

2 主な事業内容

(単位：千円)

区分	内容	予算額
【拡充】鳥取県移住定住推進交付金	市町村が実施する移住定住・関係人口創出に係る事業の支援を拡充する。 《新たに追加する交付対象事業》 ○市町村等が移住者確保に向けて新たに行うデジタル技術を活用した情報発信 [補助率] 1/2 [上限額] 1,000千円 ○市町村又は地域組織等が行う移住につながる関係人口創出事業 [補助率] 1/2 [上限額] 1,000千円 ○市町村が任命する移住コーディネーターが民間団体又は他市町村と連携して行う、移住者の定着に向けたフォローアップのための継続的な交流会等 [補助率] 1/2 [上限額] 250千円 ○市町村が県外からの移住者に対して行う、移住に向けた検討のための本県への視察に係る宿泊費の助成 [補助率] 1/2 [上限額] 250千円	5,000

3 事業目標・取組状況・改善点

- ・平成20年度から市町村への支援を継続して行っており移住定住を推進する市町村の体制強化につながっている。
- ・都市部から地方への移住に対する関心が高まる中、年間3,000人の移住者を受け入れることを目標に、これまでの市町村との意見交換等において要望・意見のあった支援施策を拡充し、市町村の受入体制を強化することで移住者の増加と地域への定着を促進する。
- ・現行の移住定住推進交付金対象事業
 - ・専任相談員の設置
 - ・空き家活用によるお試し住宅等の整備
 - ・移住定住者等への住宅支援
 - ・空き家改修費等の概算見積支援
 - ・空き家活用のための家財道具処分支援
 - ・地域での空き家確保支援
 - ・移住者受入地域組織・団体の立ち上げ支援
 - ・民間団体との協働による移住定住の推進
 - ・複数の市町村が連携して行う移住定住事業への支援
 - ・複数の市町村と民間団体との協働事業への支援
 - ・シェアハウス・ゲストハウス等の整備等に係る支援
 - ・市町村又は地域の組織・NPO法人等が行う起業・創業人材の移住者としての受入れにあたって必要な条件整備への支援

令和5年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

4項 市町村振興費

1目 自治振興費

ふるさと人口政策課（内線：7128）
 →事業実施：輝く鳥取創造本部 人口減少社会対策課
 （単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 新たなワークスタイルの推進による関係人口拡大事業	0	16,707	16,707	7,170			9,537	
トータルコスト	0	24,504	24,504	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	1.0人	1.0人	委託契約の締結、要綱制定・交付決定、連絡調整など				

事業内容の説明

【「デジタル田園都市国家構想交付金」充当事業】

1 事業の目的、概要

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、デジタル技術を活用して「働く場所」を選ばないテレワーク勤務など新たな働き方や価値観の変化が生まれ、豊かな自然環境の中で住み、働くことができる地方の豊かさが再認識されている。

ポストコロナ時代にむけて、これまで以上に「とっとりとの関わりしろ」を拡げるため、先進的なワーケーションの促進や兼業・副業のマッチング支援の強化を行うとともに、企業と連携したテレワークや兼業などによる「転職なき移住」を促進し、新たな関係人口創出、移住定住の拡大を図る。

2 主な事業内容

(1) 子ども・子育て世代の呼び込み

(単位：千円)

細事業名	内容	予算額
1 ファミリー向け幼稚園等留学受入事業	将来的な移住を見据え、都市部のファミリーが県内に一定期間滞在しながら幼稚園等に子どもを通わせて県内での暮らしを体験する事業を行う県内幼稚園等を支援する。 <鳥取県ファミリー向け幼稚園等留学受入事業費補助金> 補助金 2,338千円×1件 ※2・3年目：1,650千円（ランニングコスト）、補助率1/2	2,338
合計		2,338

(2) 新たな働き方の推進

(単位：千円)

細事業名	内容	予算額
1 新たな企業向けワーケーションモデルプログラム推進事業	○子育て世代などを対象にした全国に例がない新たなワーケーションモデルプログラムを造成・実施する。 ○チームビルディング等の課題を抱える都市部企業と県内の企業等をマッチングさせ、県内で地域課題解決型ワーケーションを実施し、地域活性化と継続的な関係構築を図る。	7,035
2 都市部企業等と連携したアイデアソン、オンライン座談会及びリスキングワークショップ	○関心を持っているものの副業求人申込まで踏み込めない県内企業の後押しを目的に、アイデアソン及びオンライン座談会（随時）を開催する。 ○都市部の副業DX人材を招き、商工団体と連携して掘り起こした県内企業従業員を対象に人材育成（リスキング）を目的としたワークショップを開催する。	5,143
3 企業支援機関向けセミナー・講演会	金融機関・士業・商工団体等を対象として、副業兼業プロジェクトによる企業支援の事例等を紹介するセミナー・講演会を開催することで、副業兼業人材の活用企業の更なる掘り起こしを図る。	2,191
合計		14,369

3 事業目標・取組状況・改善点

(1) 事業目標

事業目標：都市圏在住者を受け入れて地域の活性化に取り組む地域・団体数

30団体（R2～R6年度）【令和新时代創生戦略】

I J Uターンの受入者数 12,500人（R2～R6年度）【令和新时代創生戦略】

(2) 取組状況・改善点

- ・家族ぐるみの関係人口を創出するファミリーワーケーション事業を拡大させ、家族単位のリピーター創出と将来的な移住につなげていく。
- ・都市部ビジネス人材の地方副業への関心が高まっている中、副業・兼業を活用する県内事業者の掘り起こしを行い、更なる関係人口創出を図る。
- ・これまでにないワーケーションモデルプログラムを造成するとともに、都市部企業のニーズに合ったワーケーションを実施することにより、本県と継続的に関わる関係人口の拡大を図り、地域活性化につなげる。

令和5年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費
2項 企画費
3目 交通対策費

観光戦略課（内線：7099）
→事業実施：輝く鳥取創造本部 観光戦略課
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 国内航空便交流人口拡大事業	0	22,200	22,200				22,200	
トータルコスト	0	22,980	22,980	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	国内航空便の利用促進、航空便による本県と地方との交流促進				

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

鳥取・米子＝羽田路線の維持拡充及び航空便による本県と国内他地域との交流人口拡大を目指し、旅行会社や航空会社等と連携して情報発信の強化及び誘客促進を行うとともに、連続チャーター便就航等のために必要な支援を行う。

2 主な事業内容

(単位：千円)

区分	内容	予算額
1 羽田便利用促進事業	<p>(1) 航空会社と連携した情報発信 航空会社と連携し、県内空港の利用促進及び空港から目的地までの二次交通情報の発信を強化する。 (ア) ダイナミックパッケージクーポンの発行 夏休み及びシルバーウィークの個人旅行客の取込を図るため、ダイナミックパッケージ（航空券と宿泊がセットになった旅行商品）に使用できるクーポンを発行する。 (イ) 二次交通情報の発信 うっとり鳥取ANAサイトでの県内の二次交通情報を取りまとめた特設ページの制作及び空港アクセスナビでの情報発信を行う。 ※空港アクセスナビ・・・ANA航空券予約者に対し、「出発地から搭乗まで」「降機から最終目的地まで」の一括検索が可能なANA独自のサービス。</p> <p>(2) 旅行会社等と連携した情報発信 大手旅行会社等と連携してWEB等での鳥取・米子便の路線PRや鳥取観光キャンペーンを実施する。</p> <p>(3) 大手宿泊予約サイトによる誘客促進 個人旅行客向けの施策として、大手宿泊予約サイトを活用した航空路線の利用促進キャンペーンを展開する。</p>	12,000
2 航空便による地域間交流促進事業	<p>県内両空港を発着する航空路線の拡充と利便性向上を図るため、国内連続チャーター便を運航する航空会社等に対する支援を行う。</p> <p>(1) 連続運航支援 [補助率1/2] 県内両空港を発着する国内連続チャーター便を運航する航空会社等に対し支援する。</p> <p>(2) 誘客支援 (ア) 広告等支援 [補助率1/2] 国内チャーター便を活用した旅行商品を周知し誘客につなげるための広告を掲載する費用等を支援する。 (イ) バス代助成 [定額60千円/台・泊] 国内チャーター便を活用し本県に来県し、県内周遊のために貸切バスを利用する場合に支援する。 (ウ) 宿泊支援 [定額5千円/人] 国内チャーター便を活用し本県に来県し、県内宿泊施設に宿泊した場合、宿泊費の一部を支援する。 (エ) 地方都市での誘客イベント 国内チャーター就航地からの誘客促進及び本県認知度の向上をはかるため、航空会社・旅行会社等と連携し、国内チャーター就航地において本県の観光イベントを実施する。</p>	10,200
合計		22,200

3 事業目標・取組状況・改善点

- ・新型コロナウイルス感染症による需要減少に伴う減便などにより搭乗者数が大幅に減少していたが、県内空港の令和4年度の搭乗者数はコロナ前の約7割まで回復。
- ・米子・羽田便の期間増便（6～9月が1往復増便）及び機材の一部大型化により、2023年夏ダイヤは約5万席増加。また、鳥取・羽田便は羽田発着枠政策コンテストの中間評価の結果、2023年冬ダイヤ（10月29日～）以降の5便化継続が決定した。この機を逃すことなく一層の需要取込を図る必要がある。
- ・県民の利便性向上及び地域経済活性化のため、国内チャーター便の就航を働きかけ、本県と地方との航空便を活用した交流を促進する。

令和5年度一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費
3 項 観光費
1 目 観光費

観光戦略課（内線：7271）
→事業実施：輝く鳥取創造本部 観光戦略課
(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 閑散期における観光需要喚起対策事業	0	50,000	50,000	50,000				
トータルコスト	0	50,780	50,780	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	大手WEB系旅行会社との連絡調整、委託事務				

事業内容の説明

【「電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」充当事業】

1 事業の目的、概要

観光需要喚起策「ウェルカニとっとり得々割（全国旅行支援）」終了後（6月末）の観光需要喚起促進策として、大手宿泊予約サイトを活用して、宿泊割引を実施し、県内への誘客促進を図る。

2 主な事業内容

夏以降の閑散期に宿泊割引を実施し、本県への誘客を図る。

宿泊費の区分	宿泊割引額（定額）	発行枚数	予算額
5,000円以上	1,000円	30,000枚	30,000千円
10,000円以上	2,000円	10,000枚	20,000千円
合計			50,000千円

※宿泊割引額（定額）は、割引率20%以内となるよう設定。

※具体的な実施時期は、夏以降の旅行動態を踏まえ機動的に設定。

3 事業目標・取組状況・改善点

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大により、大きな打撃を受けた県内観光産業に対し「#WeLove山陰キャンペーン」や「ウェルカニとっとり得々割（全国旅行支援）」など県内観光需要喚起策を実施してきた。
- ・全国旅行支援終了後に旅行需要が落ち込むと想定され、その上での閑散期対策として、旅行動態を踏まえて宿泊割引を実施することで切れ目なく旅行需要を継続させる。

【参考】ウェルカニとっとり得々割（全国旅行支援）の制度内容（令和5年6月30日までの事業内容）

対象	日本国内の居住者
割引率	20%
上限額	交通費付き宿泊旅行商品 5,000円 交通費なし宿泊旅行商品、日帰り旅行商品 3,000円
クーポン	<平日> 2,000円（旅行代金3,000円以上） <休日> 1,000円（旅行代金2,000円以上）

令和5年度一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費
3 項 観光費
1 目 観光費

観光戦略課（内線：7271）
→事業実施：輝く鳥取創造本部 観光戦略課
(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
観光需要回復加速化緊急対策事業（バス旅行商品支援）	50,000	50,000	100,000	50,000				
トータルコスト	52,339	50,780	103,119	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.3人	0.1人	0.4人	補助金事務				

事業内容の説明 【「電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」充当事業】

1 事業の目的、概要

本県への宿泊又は周遊を伴うバス旅行造成に対する支援を行うことで、県内宿泊施設への宿泊及び観光施設への来場を促し、団体旅行需要を加速度的に回復させ、本県への誘客促進を図る。

2 主な事業内容

本県での宿泊・周遊を伴う団体観光客を誘致するため、バスツアー造成に対する支援を行う。
(事業終期を令和5年9月30日から令和6年3月上旬まで延長する。)

【補助内容等】

区分	内容		
事業期間	令和5年4月1日～令和6年3月上旬		
事業主体	公益社団法人鳥取県観光連盟		
事業内容 (商品支援に要する経費)	支援条件を満たす旅行会社がツアー催行した場合の経費支援		
	【対象となる旅行会社及び旅行形態】		
	<ul style="list-style-type: none"> ● 県内外の旅行会社 ※通常時：県外の旅行会社のみ ● 受注型企画旅行、募集型企画旅行 		
	【支援の条件】		
<ul style="list-style-type: none"> ● 令和5年4月1日以降に出発し、令和6年3月上旬までに帰着する旅行を支援の対象とする。 ● 県内宿泊施設での宿泊（土・祝祭日前日を含む）又は日帰り周遊（土日・祝祭日を含む） ● 1バス9名以上（実績） ※通常時：1バス12名以上（実績） ● 鳥取県観光連盟が作成する「鳥取県観光素材集」より2箇所以上の観光施設を選択すること。 ● 鳥取県観光連盟が作成する「鳥取県観光素材集食事編」より1箇所以上の食事提供施設を選択すること。 			
【補助内容】			
	区分	対象日	1台当たり補助金額
	宿泊あり	(1) 土曜日、祝祭日前日	30千円
		(2) (1) 以外の日	60千円
	宿泊なし	(1) 土・日曜日、祝祭日	15千円
		(2) (1) 以外の日	30千円
	※通常時：（宿泊あり）平日のみ、30千円/台、上限額600千円 （宿泊なし）平日のみ、15千円/台、上限額300千円		
予算額	50,000千円（10月～3月分）		

3 事業目標・取組状況・改善点

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で大幅に落ち込んだ団体旅行需要を加速度的に回復させる。
- ・新型コロナウイルス感染症5類移行に伴い旅行需要が高まっている中で、この好機を活かして継続的な需要喚起につなげる。

令和5年度一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費
3 項 観光費
1 目 観光費

観光戦略課（内線：7237）
→事業実施：輝く鳥取創造本部 観光戦略課
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)「ととのうとっとり」サウナフェス開催事業	0	8,200	8,200				8,200	
トータルコスト	0	8,980	8,980	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	サウナフェス開催に係る負担金交付業務、関係機関との連絡調整				

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

とっとりサウナツーリズム及び県内企業オリジナルサウナをPRするため、「ととのうとっとり」サウナフェス及び日本サウナ学会総会を同時開催する。

※日本サウナ学会とは

2019年に発足。サウナの医学的効能を明らかにし、適切なサウナ利用の啓蒙活動を実施。サウナ愛好者や研究者、医師等により構成され、会員数は約300人。令和4年11月26日に帯広市で第1回日本サウナ学会総会が開催された。

2 主な事業内容

<開催案>

日程：令和5年10月～11月の土日

場所：皆生温泉

（単位：千円）

区分	内容	予算額
1 「ととのうとっとり」サウナフェス	・サウナ体験 (海遊ビーチ等に県内企業オリジナルサウナ(サウナユニット、バレルサウナ)やテントサウナを設置するほか、近隣のサウナ施設を体験いただく) 参加者：約100名程度を想定	8,200
2 日本サウナ学会総会	・パネルセッション1 (サウナを医学的見地から語るトークセッション) ・パネルセッション2 (鳥取県のサウナツーリズム紹介など) ・参加者への歓迎レセプション 参加者：サウナ学会会員及び一般来場者約100名程度を想定	
3 県PR経費	内 容：情報発信、広報等	
合計		8,200

3 事業目標・取組状況・改善点

「ととのうとっとり」サウナフェス及び、サウナの普及を推進する日本サウナ学会総会を同時開催することで全国に向けて本県のサウナの魅力をアピールしとっとりサウナツーリズムの更なる知名度向上と飛躍につなげる。

令和5年度一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費
3 項 観光費
1 目 観光費

観光戦略課（内線：7218）
→事業実施：輝く鳥取創造本部 観光戦略課
(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)「食パラダイス鳥取県」観光誘客事業	0	5,000	5,000				5,000	
トータルコスト	0	5,780	5,780	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	委託事務、補助金交付事務				

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

「食」の魅力は、地域の魅力であり、ご当地グルメを目的として旅行先を選ぶ観光客が多い。「食パラダイス鳥取県」を切り口とした観光誘客を図るため、メニュー開発や食イベント支援、情報発信を行う。

2 主な事業内容

(単位：千円)

区分	内容	予算額
1 「食パラダイス」メニュー開発支援	宿泊事業者等が実施する本県の食の魅力を活かした料理、スイーツ等のメニュー開発に対して支援を行う（キャンプ飯、サウナ飯の開発も対象）。 【実施主体】民間事業者 【補助率等】補助率2/3、上限額1,500千円	
2 洋風カニ料理創作コンテスト	今年度で10回目を迎えた蟹取県ウェルカニキャンペーンのさらなる盛り上げのため、洋風カニ料理を募集する。	1,000
3 観光列車での食イベントに対する支援	地酒列車等、食をテーマとしたイベントに対して支援を行う。 【実施主体】民間事業者 【補助率等】補助率1/2、上限額500千円	1,000
4 グルメインフルエンサーの招致	フルーツ、スイーツ、ジェラート、天然酵母パンなど訴求力の高いテーマでグルメインフルエンサーを招致し、情報発信を行う。	2,000
5 その他情報発信	旅行者向けのガイドブック等での情報発信（タイアップ記事）	1,000
合計		5,000

3 事業目標・取組状況・改善点

「食パラダイス鳥取県」を切り口としたメニュー開発、創作料理コンテスト、イベント支援、情報発信により県内外への鳥取県の食の認知度向上を図り、誘客につなげる。

令和5年度一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費
3 項 観光費
1 目 観光費

観光戦略課（内線：7271）
→事業実施：輝く鳥取創造本部 観光戦略課
(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
世界に誇れる「星取県」づくり推進事業	3,800	4,900	8,700			<寄付金> 300	4,600	
トータルコスト	4,580	5,680	10,260	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.1人	0.1人	0.2人	星取県にかかる情報発信、関係機関との連携・連絡・調整				

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

国内外における星取県の認知度及びブランドイメージ向上を図りつつ、県内各地で行われる多様な星空関連体験の発信に力を入れ、星取県ならではの星空関連体験の充実を図り、県全域の観光振興等に繋げていく。

2 主な事業内容

(単位：千円)

区分	内容	予算額
1 星取県の情報発信・ブランドイメージ向上	(1) SNSを活用したプレゼントキャンペーンの企画・運営 Instagram等に写真投稿してもらい、抽選で星取県オリジナルグッズや特産品等をプレゼントする。	1,500
	(2) メディア等とのタイアップによる情報発信 ウェブや雑誌などのメディアとのタイアップやブランド力のある組織・企業等とのコラボにより情報発信を行う。	2,900
2 星空観光メニュー開発	(3) お宿等の星空案内人材育成 全国で成功している観光プログラムのガイドを招聘し、お宿や観光事業者がそのノウハウを学ぶ場を提供する。	500
合計		4,900

3 事業目標・取組状況・改善点

- ・「星取県」が全国で広く認知されるとともに、星取県ならではの魅力的な星空観光メニュー等が多く造成及び提供されることで、観光誘客に資することを目標とする。
- ・平成29年度から、星空を観光振興、環境教育、地域づくり等に活用する「星取県」づくりを開始した。県内では官民双方による情報発信やイベント開催、星空を楽しむ観光プログラムの実施が増え、地域全体に星取県関係の動きが広がりつつある。
- ・引き続き、官民双方による情報発信やセミナー開催、星空を楽しむ観光プログラムを実施することにより、事業効果を高めていく。

令和5年度一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

観光戦略課（内線：7237）
→事業実施：輝く鳥取創造本部 観光戦略課
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) スナバ国への観光関係人口拡大事業	0	5,500	5,500				5,500	
トータルコスト	0	6,280	6,280	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	委託契約事務、関係機関との連絡調整				

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

鳥取県をこよなく愛する方・気になっている方（スナバ国民）に対して、「スナバ国国民パスポート」を交付するとともに、スナバ国への誘客促進及びスナバ国民コミュニティの構築により、さらなる観光関係人口の拡大を図る。

2 主な事業内容

(単位：千円)

区分	内容	予算額
1 スナバ国への誘客促進	<ul style="list-style-type: none"> 国民パスポートを活用した情報発信 SNSを活用した誘客キャンペーン 国民向けモニターツアーの実施 	5,000
2 スナバ国民コミュニティの構築	<ul style="list-style-type: none"> オンライン上にスナバ国民限定のコミュニケーションの場を設定 オンラインコミュニティ参加者のオフ会を開催 	500

3 事業目標・取組状況・改善点

地域の方とふれあう機会を提供し、鳥取県へ何度も訪れていただくための第2のふるさとづくりプロジェクト事業「はじめまして&おかえり鳥取プロジェクト」の一環として、来訪いただくきっかけづくりとして令和4年10月より国民の募集を開始。

(1) スナバ国民とは

- 鳥取県をこよなく愛する方からちょっと気になっている方まで、鳥取県に興味のある方
- 鳥取県の魅力あふれる自然や文化、人の温かさを通じて、鳥取県をもっと好きになっていただくことが条件

(2) 国民属性（R5年5月14日現在）

- 総数：2,770人
- 居住地別割合：県外（79%） 県内（21%）

(3) スナバ国民の特典

- 国民ID発行とパスポート取得
- 割引特典の付与（トリパスデジタルクーポン）
- 国民限定キャンペーンへの参加
- アンケートなどを通じ、リアルな声をスナバ国の運営に反映

令和5年度一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費
3 項 観光費
1 目 観光費

観光戦略課 (内線: 7239)
→ 事業実施: 輝く鳥取創造本部 観光戦略課
(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) ナショナルサイクルルート挑戦事業 (サイクリストの聖地化促進)	0	10,425	10,425				10,425	
トータルコスト	0	14,324	14,324	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.5人	0.5人	契約事務、連絡調整事務				

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

サイクリストの聖地・鳥取県の実現に向けて、鳥取うみなみロードのナショナルサイクルルート指定を目指し、指定要件のひとつである代替交通手段の確保に向けたサイクルトレイン実証運行を行う。また、鳥取うみなみロードの紹介動画やルートマップを作成する。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

区分	内容	予算額
1	サイクルトレイン実証運行 サイクルトレインの導入に向けて、JR西日本山陰営業部等と連携し、列車運搬時の安全性の確保や列車・駅などの利用環境を検証するためサイクルトレインの実証運行を行うとともに、サイクルトレインを活用したツアー商品造成に向けたモニターツアーを実施する。	4,825
2	ナショナルサイクルルート指定に向けた情報発信の強化 サイクリング関連の全国会議やイベント等において、鳥取うみなみロードをはじめとした県内サイクリングコース等の魅力を紹介するための動画などの発信素材を作成する。 また、サイクルカフェなど受入環境等を含めた鳥取うみなみロードのルートマップを作成する。	4,500
3	サイクリスト周遊性調査 県内サイクリングコースの活用・周遊状況の把握のため、デジタルマップを活用し、調査を実施する。	1,100
合計		10,425

3 事業目標・取組状況・改善点

昨年度策定した「鳥取うみなみロード整備計画」に基づき、ナショナルサイクルルートの指定に向けた走行環境整備及び受入環境整備を進めるほか、鳥取県のサイクリスト聖地化に向けて、全県域で安心快適にサイクリングを楽しんでもらえるよう環境整備を進めていく。

令和5年度一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費
 3 項 観光費
 1 目 観光費

国際観光誘客課 (内線: 7629)
 →事業実施: 輝く鳥取創造本部 国際観光・万博課
 (単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 国際定期便再開に向けた緊急対策事業	0	50,000	50,000				50,000	
トータルコスト	0	52,339	52,339	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.3人	0.3人	外国人観光客誘致、国際定期便利用促進、国際定期便就航促進等				

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

令和5年3～4月に韓国・台湾から国際チャーター便が就航し、インバウンドが回復の兆しを見せている。この度のチャーター便は、搭乗率が約8割と好調に推移し、今後、1日も早い定期便再開、新規定期便就航に向けてインバウンド・アウトバウンドプロモーションを強化するとともに、チャーター便運航経費等の支援を含めた緊急対策を行う。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

	細事業名	内容	予算額
1	定期便再開に向けたインバウンド・アウトバウンドのプロモーション強化	・国内外の航空会社・旅行会社と連携したインバウンド・アウトバウンドプロモーション	20,000
2	【拡充】定期便再開・新規就航に向けたチャーター便運航経費等支援	・定期便再開・新規就航に向けたチャーター便運航経費等の支援 ※チャーター便到着時の航空会社へのグランドハンドリング経費支援を新たに拡充	30,000
合計			50,000

3 事業目標・取組状況・改善点

台湾からのインバウンドチャーター便(3月28日～4月5日、2ツアー3往復)は、搭乗率78%、韓国からのインバウンドチャーター便(4月9日～28日、8ツアー9往復)は、搭乗率82%と好調に推移。1日も早い県内空港への定期便再開、新規就航に向けて航空会社・旅行会社への働きかけや航空会社・旅行会社と連携したインバウンド・アウトバウンドプロモーションを強化していく。

令和5年度一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

国際観光誘客課 (内線: 7221)
→事業実施: 輝く鳥取創造本部 国際観光・万博課
(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) アドベンチャーリズム等を活用した高付加価値なインバウンド誘客事業	0	20,000	20,000				20,000	
トータルコスト	0	23,899	23,899	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.5人	0.5人	情報発信企画調整、関係機関との連絡調整、補助金交付業務				

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

アフターコロナの誘客戦略として、本県の豊かな自然を活かしたアドベンチャーリズム等の強化により、観光地の磨き上げを行い、本県でしか経験することのできない貴重な体験を目的にした、高付加価値旅行者を含む多様な層の誘客促進を図る。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

区分	内容	予算額
1 高付加価値旅行層の取り込みに向けた地域と連動した観光地づくり <年齢層共通(インバウンド)>	高品質な映像コンテンツ等を作成し、文化的な背景と共に発信するなど 高付加価値旅行層に訴求力のある情報発信を実施する。 ・PR動画等(英語版)作成や情報発信 など	8,000
2 アドベンチャーリズム推進 <年齢層共通(インバウンド)>	アドベンチャートラベル・ワールドサミット(ATWS) 2023北海道 (9月11日~14日)への出展	2,000
3 SNS情報発信事業 <若者層向け(国内)>	トラベルインフルエンサーを招聘し、モデルコースWEB記事制作など、 SNSによる情報発信を行う。 【ターゲット】F1層(20~34歳の女性) 【発信内容】食、温泉、自然、パワースポット等	2,000
4 体験予約サイトと連携した個人旅行者向け誘客促進事業 <若者層向け(国内)>	体験予約サイトとの連携による若者層向けの誘客プロモーションを実施する。 ・着型観光メニューの割引クーポン発行等 【ターゲット】F1層(20~34歳の女性)、M1層(20~34歳の男性) 【対象】体験予約サイトに登録されている県内の体験・アクティビティ	2,000
5 WEB旅行会社と連携した個人旅行者向け誘客促進事業 <シニア層向け(国内)>	会員制WEB旅行会社との連携による主にアクティブシニア向けの誘客プロモーションを実施する。 ・会員誌への鳥取県特集ページ掲載 ・専用ネットページによる情報発信等 【ターゲット】F3層(50歳以上の女性)、M3層(50歳以上の男性) 【発信内容】カニ、温泉等	3,000
6 個人旅行向けWEBページ広告宣伝支援補助金 <年齢層共通(国内)>	旅行会社を通じた個人旅行社誘客促進のための広告宣伝支援(食、温泉、観光地等) <実施主体>鳥取県観光連盟 <補助率>10/10 <補助金額>A4サイズ相当で4ページ以上の掲載で100千円	3,000
合計		20,000

3 事業目標・取組状況・改善点

- ・高付加価値旅行層をターゲットとした誘客を図ることにより県内観光消費額の増加を目指す。
- ・多様化した旅の形態に対応した個人旅行者向けの誘客対策として、トレンドに敏感で消費意欲が高いと言われる若者層や、購買力が一番強い世代と言われるシニア層をターゲットに、情報発信やプロモーション、旅行会社への支援を行うことにより本県への誘客促進を図る。
- ・国は令和5年3月に高付加価値旅行者の地方誘客等に向けた観光立国推進基本計画を策定している。

令和5年度一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費
 3 項 観光費
 1 目 観光費

国際観光誘客課 (内線: 7221)
 →事業実施: 輝く鳥取創造本部 国際観光・万博課
 (単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
大阪・関西万博を契機とした国内外誘客対策	45,480	35,000	80,480				35,000	
トータルコスト	64,973	42,797	107,770	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	2.5人	1.0人	3.5人	実施設計業務発注、情報発信企画調整、関係機関との連絡調整、負担金交付事務				

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

2025大阪・関西万博を契機とした本県への観光誘客を図るため、現地会場に関西広域連合の構成府県で共同出展することとし、本県展示ゾーンの設置準備や本県への誘客対策を図るための情報発信等を行う。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

細事業名	内容	予算額
1 鳥取県ゾーン実施設計経費	関西パビリオンにおける本県展示ゾーンに係る実施設計経費	20,000
2 本県への誘客対策及び県内の機運醸成	<ul style="list-style-type: none"> ・自然体験ツアーなど魅力あるコンテンツや着地型ツアーの造成促進 ・旅行会社や交通機関と連携した関西発着の県内周遊ツアー造成促進 ・関係府県と連携した連携プロモーション ・SNSやメディアと連携した情報発信 等 	10,000
3 万博プラス関西観光推進事業 ※関西観光推進協議会(関西観光本部)負担金	<ul style="list-style-type: none"> ・EXPO関西旅行商品造成 ・海外旅行博、展示会でのリアルプロモーション ・JNTO、万博協会等との連携によるデジタルプロモーション 等 	5,000
合計		35,000

3 事業目標・取組状況・改善点

(1) 2025大阪・関西万博の概要

- (ア) 開催期間 令和7年4月13日(日曜日)～10月13日(月曜日) 184日間
- (イ) 開催場所 夢洲(大阪市臨海部)
- (ウ) 来場者数(想定) 約2,820万人(外国人350万人)
- (エ) テーマ いのち輝く未来社会のデザイン「Designing Future Society for Our Lives」
- (オ) 関西広域連合パビリオン出展府県
滋賀県、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、福井県、三重県

令和5年6月末	鳥取県ゾーン出展基本計画策定、公表
令和5年4月～令和6年6月	関西広域連合パビリオン建設工事
令和5年夏頃～	鳥取県ゾーンの実施設計
令和6年7月～令和7年2月	鳥取県ゾーンの展示工事
令和7年4月13日	大阪・関西万博開催

(2) 本県への誘客に向けた対応方針

万博を契機とした国内外観光客誘致の対策について、2025大阪・関西万博鳥取県推進プロジェクトチーム等で検討していく。

令和5年度一般会計補正予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費

まんが王国官房(内線:7800)

→事業実施:輝く鳥取創造本部 まんが王国官房

(単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)「まんが王国とっとり2.0」建国事業	0	117,100	117,100				117,100	
トータルコスト	0	117,880	117,880	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	補助金審査・交付、委託契約事務、市町村・民間との連絡調整等				

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

- (1) 令和7年度の大阪・関西万博の開催や県立美術館の開館を好機とし、これらとも連動させたまんが王国ととりの一層の魅力向上によって国内外から誘客の強化を図るため、水木しげる記念館の再整備を支援する。
- (2) 令和6年12月の智頭急行開業30周年、令和7年4月の大阪・関西万博開幕にあわせて、京阪神から鳥取県への鉄道による誘客を強化するため、運行本数・期間限定で特急スーパーはくと号に「名探偵コナン」ラッピング列車を新設する。(地域交通政策課「鉄道等地域交通維持・活性化事業」)
- (3) まんがやアニメを活かした本県の情報発信や観光誘客を促進するため、国内外へのプロモーションや県内周遊の仕組みづくりなどを行うに当たって、まんがアニメの地域資源を活かして観光誘客等を行う市町村等を支援する。

2 主な事業内容

(1) 水木しげる記念館再整備支援金(予算額 104,300千円)

	補助金名	補助対象事業・補助対象経費	実施主体	県補助率	予算額(千円)
1	水木しげる記念館再整備支援金(展示室等充実強化)	本県の観光施設として欠かすことのできない水木しげる記念館の再整備事業における展示の充実強化・魅力向上、貴重な資料の保管に要する経費(ハード事業)	境港市(DBO共同事業体)	1/2	102,300
2	同(休館対策・情報発信)	休館中の水木しげるロードの集客の継続を図る経費	同上	1/2	2,000

【水木しげる記念館再整備の概要】

○施設の位置づけ

水木しげる記念館は、水木しげる先生の貴重な原画や資料を守り、魅力を伝える唯一の施設である。さらに年間約20万人が入館する集客施設であり、境港市はもとより、鳥取県が誇る観光施設として欠かすことのできないものとなっている。

○再整備スケジュール

- ・令和4年11月 DBO共同事業体(事業代表者:(株)水木プロダクション)と境港市が基本協定を締結
- ・令和4年12月～ 基本設計・実施設計
- ・令和5年3月～ 休館
- ・令和6年2月 竣工(予定)
- ・令和6年4月 リニューアル・オープン(予定)

○全体事業費 約9億円(ソフト事業を除く。)

(2) 「まんが王国とっとり」情報発信・誘客の強化（予算額 12,800千円）

○例えば、水木しげる記念館休館中の令和5年秋には、映画「鬼太郎誕生」の全国公開、「悪魔くん」のNetflix全世界独占配信が予定されている。これら新展開と連携してまんが王国とつとりを全国及び海外に強くアピールする。

○合わせて、まんがアニメの地域資源を活かして観光誘客等を行う市町村等への支援を強化する。

(3) 特急スーパーはくと号「名探偵コナン」ラッピング列車新設事業

地域交通政策課「鉄道等地域交通維持・活性化事業」に含めて計上
県補助金を智頭急行株式会社に交付して支援する。同社は国庫補助金を別途交付申請予定。

(単位：千円)

	細事業名 (国庫補助対象 メニュー名)	内容	事業費 (智頭急行)	財源内訳	
				国庫補助金	県補助金 (予算額)
1	観光イベント事業 プロモーション事業 観光のための車両・駅施設改修事業	・試乗会、説明会、お披露目式等 ・記念きっぷの作成等 ・車両ラッピング等	77,860	39,930	37,930

【国庫補助金：訪日外国人旅行者周遊促進事業費補助金「交通・観光連携型事業（地域と一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化）」】

○補助対象事業実施期間：令和5年12月末まで（補助対象事業者は智頭急行株式会社）

○補助率：1/2（「観光イベント事業」「プロモーション事業」は1,000千円まで10/10）

○その他：令和5年3月末に国土交通省に事業計画等を提出済。採否の結果待ちの状況。

3 その他の連携事業

(1) 大阪・関西万博への出展（国際観光誘客課）

令和7年度に開催される大阪・関西万博に出展し、まんが王国とっとり等鳥取県の魅力を国内外に情報発信する。

(2) 県立美術館での展示（美術館整備課）

令和7年春に開館する県立美術館に「まんが王国とっとり紹介コーナー（仮称）」を設置するとともに、開館記念企画展「（仮称）まんが王国とつとりの巨匠展（その一）」を開催する。

令和5年度一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費
 3 項 観光費
 1 目 観光費

まんが王国官房 (内線: 7800)
 →事業実施: 輝く鳥取創造本部 まんが王国官房
 (単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 水木しげるロード開設30周年夜間アクセス強化事業(観光再始動事業)	0	20,000	20,000	20,000				
トータルコスト	0	20,780	20,780	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	国庫補助申請等事務、国・市町村・民間との連絡調整等				

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

- (1) 夜間の水木しげるロードへの交通アクセスを強化し、さらに誘客を図るため、外国語(日・英・中(繁・簡)・韓)の車内アナウンス付きとしては初めての乗合バスを皆生温泉と水木しげるロード間で試験運行する。
- (2) 夜間演出照明が行われているにもかかわらず、水木しげるロードの商店街のほとんどの商店は夜間営業していないため、観光客は買い物もできない。乗合バス運行時に試行的に一部の店舗に夜間営業していただく。

2 主な事業内容

- (1) 観光庁「観光再始動事業」(最大 国10/10)の採択をめざして、観光庁に事業計画等を提出済(5月9日)
- (2) 境港市、水木しげるロード振興会、皆生温泉旅館組合、(一社)境港観光協会、(一社)山陰インバウンド機構等と連携して実施
- (3) 事業実施期間: 令和5年8月~令和6年1月
- (4) 運行回数: 延べ120日(最大)・1往復/日

3 事業目標・取組状況・改善点

- 水木しげるロードは、令和5年7月に開設30周年を迎える。開設25周年の平成30年7月から始めた夜間演出照明は、県内で最大の収容人数の皆生温泉から直通的な交通手段はなく、夜間アクセスの強化が課題となっている。
- これから見込まれる国際定期航空路の再開、チャーター便の就航に対応して、インバウンド旅客を他県(松江・玉造温泉等)に逃さず皆生温泉で宿泊していただく動機づけとしても、夜間演出照明の集客向上としても、ナイトタイムエコノミーを活性化できる水木しげるロードと皆生温泉を夜間直接つなぐ交通手段の検討には意義がある。
- 令和7年春には大阪・関西万博が開幕する。海外・県外から万博に訪れる観光客を惹き込むに当たっても、いまこそ試験運行によって夜間アクセスを検討するためのデータ収集を行いたい。

令和5年度一般会計補正予算(第2号)歳入歳出事項別明細書(交流人口拡大本部)

(単位:千円)

款 項 目		2款 総務費								
					うち交流人口拡大本部					
		補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	1項 総務管理費		
補正前	補正額							補正後		
節										
1	報 酬	660,086	28	660,114	98,472	△ 29,352	69,120	31,480	△ 31,471	9
2	給 料	3,086,167	41,569	3,127,736	188,950		188,950	79,359	△ 79,359	
3	職員手当等	3,484,185	21,065	3,505,250	120,347	△ 22,987	97,360	63,560	△ 63,560	
4	共 済 費	1,183,094	14,399	1,197,493	83,123	△ 5,872	77,251	33,787	△ 33,787	
5	災 害 補 償 費	300		300						
6	恩給及び退職年金	5,424		5,424						
7	報 償 費	314,715	8,862	323,577	2,940	28	2,968	1,717		1,717
8	旅 費	241,074	6,019	247,093	44,534	△ 720	43,814	9,202	△ 792	8,410
	費用弁償	39,799		39,799	8,491	△ 720	7,771	2,608	△ 792	1,816
	普通旅費	149,391		149,391	16,945		16,945	4,427		4,427
	特別旅費	51,884	6,019	57,903	19,098		19,098	2,167		2,167
9	交 際 費	2,860		2,860	1,000		1,000	900		900
10	需 用 費	640,884	6,190	647,074	33,281		33,281	21,589		21,589
	食糧費	17,214	20	17,234	4,864		4,864	1,322		1,322
	その他の需用費	623,670	6,170	629,840	28,417		28,417	20,267		20,267
11	役 務 費	521,176	3,947	525,123	21,383		21,383	8,055		8,055
12	委 託 料	6,416,040	313,665	6,729,705	539,041	89,162	628,203	70,177		70,177
13	使用料及び賃借料	1,207,472	2,113	1,209,585	55,516		55,516	39,931		39,931
14	工 事 請 負 費	2,340,164	30,000	2,370,164	19,924		19,924			
15	原 材 料 費	858		858						
16	公有財産購入費	3,554		3,554						
17	備 品 購 入 費	127,886		127,886	3,426		3,426	1,933		1,933
18	負担金、補助及び交付金	9,786,383	657,130	10,443,513	277,355	16,538	293,893	10,529		10,529
19	扶 助 費	300		300	300		300			
20	貸 付 金									
21	補償、補填及び賠償金	38,443		38,443						
22	償還金、利子及び割引料	156,900		156,900						
23	投資及び出資金									
24	積 立 金	222,794		222,794						
25	寄 付 金	34,820		34,820						
26	公 課 費	379		379						
27	繰 出 金	3,000		3,000						
	予 備 費									
	計	30,478,958	1,104,987	31,583,945	1,489,592	46,797	1,536,389	372,219	△ 208,969	163,250
財 源 内 訳	国庫支出金	2,536,929	388,170	2,925,099	84,964	25,049	110,013			
	地方債	2,267,000	37,000	2,304,000	19,000		19,000			
	その他	2,731,793	52,500	2,784,293	32,778	1,829	34,607	2,185	△ 183	2,002
	一般財源	22,943,236	627,317	23,570,553	1,352,850	19,919	1,372,769	370,034	△ 208,786	161,248

令和5年度一般会計補正予算(第2号)歳入歳出事項別明細書(交流人口拡大本部)

(単位:千円)

款 項 目									
				2項 企画費					
	1目 一般管理費						1目 企画総務費		
	節	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額
1 報 酬	31,471	△ 31,471		66,992	2,091	69,083	66,910	2,091	69,001
2 給 料	79,359	△ 79,359		109,591	79,359	188,950	109,591	79,359	188,950
3 職員手当等	63,560	△ 63,560		56,787	40,573	97,360	56,787	40,573	97,360
4 共 済 費	33,787	△ 33,787		49,336	27,915	77,251	49,336	27,915	77,251
5 災 害 補 償 費									
6 恩給及び退職年金									
7 報 償 費				703		703	703		703
8 旅 費	792	△ 792		33,604	72	33,676	33,104	72	33,176
費用弁償	792	△ 792		5,783	72	5,855	5,783	72	5,855
普通旅費				11,068		11,068	11,068		11,068
特別旅費				16,753		16,753	16,253		16,253
9 交 際 費				100		100	100		100
10 需 用 費				9,592		9,592	9,592		9,592
食糧費				3,442		3,442	3,442		3,442
その他の需用費				6,150		6,150	6,150		6,150
11 役 務 費				11,321		11,321	11,321		11,321
12 委 託 料				274,996	13,000	287,996	107,034		107,034
13 使用料及び賃借料				14,285		14,285	14,285		14,285
14 工 事 請 負 費				19,924		19,924			
15 原 材 料 費									
16 公有財産購入費									
17 備 品 購 入 費				1,493		1,493			
18 負担金、補助及び交付金				125,216	9,200	134,416	75,467		75,467
19 扶 助 費				300		300	300		300
20 貸 付 金									
21 補償、補填及び賠償金									
22 償還金、利子及び割引料									
23 投資及び出資金									
24 積 立 金									
25 寄 付 金									
26 公 課 費									
27 繰 出 金									
予 備 費									
計	208,969	△ 208,969		774,240	172,210	946,450	534,530	150,010	684,540
財 源	国庫支出金			16,472	2,879	19,351	16,472	2,879	19,351
	地方債			19,000		19,000			
	その他	183	△ 183	26,638	12	26,650	26,638	12	26,650
	一般財源	208,786	△ 208,786		712,130	169,319	881,449	491,420	147,119

令和5年度一般会計補正予算(第2号)歳入歳出事項別明細書(交流人口拡大本部)

(単位:千円)

款 項 目 節									
	3目 交通対策費			4項 市町村振興費			1目 自治振興費		
	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後
1 報 酬					28	28		28	28
2 給 料									
3 職員手当等									
4 共 済 費									
5 災 害 補 償 費									
6 恩給及び退職年金									
7 報 償 費				520	28	548	520	28	548
8 旅 費	500		500	1,728		1,728	1,728		1,728
費用弁償				100		100	100		100
普通旅費				1,450		1,450	1,450		1,450
特別旅費	500		500	178		178	178		178
9 交 際 費									
10 需 用 費				2,100		2,100	2,100		2,100
食糧費				100		100	100		100
その他の需用費				2,000		2,000	2,000		2,000
11 役 務 費				2,007		2,007	2,007		2,007
12 委 託 料	41,068	13,000	54,068	193,868	76,162	270,030	193,868	76,162	270,030
13 使用料及び賃借料				1,300		1,300	1,300		1,300
14 工 事 請 負 費									
15 原 材 料 費									
16 公有財産購入費									
17 備 品 購 入 費									
18 負担金、補助及び交付金	49,324	9,200	58,524	141,610	7,338	148,948	141,610	7,338	148,948
19 扶 助 費									
20 貸 付 金									
21 補償、補填及び賠償金									
22 償還金、利子及び割引料									
23 投資及び出資金									
24 積 立 金									
25 寄 付 金									
26 公 課 費									
27 繰 出 金									
予 備 費									
計	90,892	22,200	113,092	343,133	83,556	426,689	343,133	83,556	426,689
財 源 内 訳	国庫支出金			68,492	22,170	90,662	68,492	22,170	90,662
	地方債								
	その他			3,955	2,000	5,955	3,955	2,000	5,955
	一般財源	90,892	22,200	113,092	270,686	59,386	330,072	270,686	59,386

令和5年度一般会計補正予算(第2号)歳入歳出事項別明細書(交流人口拡大本部)

(単位:千円)

款 項 目		7款 商工費								
		補正前	補正額	補正後	うち交流人口拡大本部					
					補正前	補正額	補正後	3項 観光費		
節	補正前	補正額	補正後	補正前				補正額	補正後	補正前
1	報 酬	52,656	166	52,822	15,694		15,694	15,694		15,694
2	給 料	385,458	3,779	389,237	154,939	3,779	158,718	154,939	3,779	158,718
3	職員手当等	204,082	1,915	205,997	81,193	1,915	83,108	81,193	1,915	83,108
4	共 済 費	166,508	1,309	167,817	56,869	1,309	58,178	56,869	1,309	58,178
5	災 害 補 償 費									
6	恩給及び退職年金									
7	報 償 費	67,220	4,478	71,698	4,434	700	5,134	4,365	700	5,065
8	旅 費	44,930	6,104	51,034	20,756	300	21,056	20,451	300	20,751
	費用弁償	7,504	84	7,588	2,953		2,953	2,953		2,953
	普通旅費	29,016	1,500	30,516	14,971		14,971	14,971		14,971
	特別旅費	8,410	4,520	12,930	2,832	300	3,132	2,527	300	2,827
9	交 際 費	100		100						
10	需 用 費	44,166	500	44,666	22,400		22,400	22,400		22,400
	食糧費	8,444	500	8,944	3,571		3,571	3,571		3,571
	その他の需用費	35,722		35,722	18,829		18,829	18,829		18,829
11	役 務 費	41,622	500	42,122	18,028		18,028	18,028		18,028
12	委 託 料	1,820,568	336,610	2,157,178	1,458,060	160,825	1,618,885	1,453,032	160,825	1,613,857
13	使用料及び賃借料	145,383	3,350	148,733	115,689		115,689	32,656		32,656
14	工 事 請 負 費	188,792		188,792	188,792		188,792	188,792		188,792
15	原 材 料 費		300	300						
16	公有財産購入費									
17	備 品 購 入 費	2,500		2,500						
18	負担金、補助及び交付金	11,711,301	3,083,236	14,794,537	869,091	214,300	1,083,391	849,591	214,300	1,063,891
19	扶 助 費									
20	貸 付 金	321,112		321,112	5,016		5,016			
21	補償、補填及び賠償金									
22	償還金、利子及び割引料									
23	投資及び出資金									
24	積 立 金	396	3,000,000	3,000,396						
25	寄 付 金									
26	公 課 費									
27	繰 出 金	21,908		21,908						
	予 備 費									
	計	15,218,702	6,442,247	21,660,949	3,010,961	383,128	3,394,089	2,898,010	383,128	3,281,138
財 源	国庫支出金	2,583,611	126,169	2,709,780	1,142,959	120,000	1,262,959	1,142,959	120,000	1,262,959
	地方債	9,000		9,000						
	その他	6,985,691	4,625,064	11,610,755	14,383	300	14,683	300	300	600
	一般財源	5,640,400	1,691,014	7,331,414	1,853,619	262,828	2,116,447	1,754,751	262,828	2,017,579

令和5年度一般会計補正予算(第2号)歳入歳出事項別明細書(交流人口拡大本部)

(単位:千円)

款 項 目	交 流 人 口 拡 大 本 部 合 計						
	1目 観光費			補正前	補正額	補正後	
	節	補正前	補正額				補正後
1 報 酬	15,694		15,694	114,166	△ 29,352	84,814	
2 給 料	154,939	3,779	158,718	343,889	3,779	347,668	
3 職員手当等	81,193	1,915	83,108	201,540	△ 21,072	180,468	
4 共 済 費	56,869	1,309	58,178	139,992	△ 4,563	135,429	
5 災 害 補 償 費							
6 恩給及び退職年金							
7 報 償 費	4,365	700	5,065	7,374	728	8,102	
8 旅 費	20,451	300	20,751	65,290	△ 420	64,870	
費用弁償	2,953		2,953	11,444	△ 720	10,724	
普通旅費	14,971		14,971	31,916		31,916	
特別旅費	2,527	300	2,827	21,930	300	22,230	
9 交 際 費				1,000		1,000	
10 需 用 費	22,400		22,400	55,681		55,681	
食糧費	3,571		3,571	8,435		8,435	
その他の需用費	18,829		18,829	47,246		47,246	
11 役 務 費	18,028		18,028	39,411		39,411	
12 委 託 料	1,453,032	160,825	1,613,857	1,999,189	249,987	2,249,176	
13 使用料及び賃借料	32,656		32,656	171,205		171,205	
14 工 事 請 負 費	188,792		188,792	208,716		208,716	
15 原 材 料 費							
16 公有財産購入費							
17 備 品 購 入 費				3,426		3,426	
18 負担金、補助及び交付金	849,591	214,300	1,063,891	1,212,228	230,838	1,443,066	
19 扶 助 費				300		300	
20 貸 付 金				5,016		5,016	
21 補償、補填及び賠償金							
22 償還金、利子及び割引料							
23 投資及び出資金							
24 積 立 金							
25 寄 付 金							
26 公 課 費							
27 繰 出 金							
予 備 費							
計	2,898,010	383,128	3,281,138	4,568,423	429,925	4,998,348	
財 源	国庫支出金	1,142,959	120,000	1,262,959	1,227,923	145,049	1,372,972
	地方債				19,000		19,000
	その他	300	300	600	112,943	2,129	115,072
	一般財源	1,754,751	262,828	2,017,579	3,208,557	282,747	3,491,304

節 の 明 細

項 目	金額(千円)等
2款 総務費	
1項 総務管理費	
1目 一般管理費	
給料	一般職員 ▲21人
報酬	会計年度任用職員 ▲11人
2項 企画費	
1目 企画総務費	
給料	一般職員 21人
報酬	会計年度任用職員 1人
3目 交通対策費	
負担金、補助及び交付金	国内連続チャーター便運航等支援補助金 9,200
4項 市町村振興費	
1目 自治振興費	
報酬	地域課題解決型ワーケーション業務委託先選定プロポーザル審査会審査委員 3人
負担金、補助及び交付金	鳥取県移住定住推進交付金 5,000
	鳥取県ファミリー向け幼稚園等留学受入事業費補助金 2,338
7款 商工費	
3項 観光費	
1目 観光費	
給料	一般職員 1人
負担金、補助及び交付金	鳥取県観光需要回復加速化緊急対策事業(バス旅行商品支援)補助金 50,000
	「ととのうとっとり」サウナフェス開催事業負担金 8,200
	鳥取県鉄道の旅魅力造成支援補助金 1,000
	国際定期便利用促進協議会負担金 10,000
	「ようこそ鳥取県」国際チャーター便促進支援補助金 30,000
	個人旅行向けWEBページ広告宣伝支援補助金 3,000
	関西観光推進協議会負担金 5,000
	水木しげる記念館再整備支援事業補助金 104,300
	まんがアニメ資源活用誘客促進補助金 2,800

令和4年度鳥取県一般会計繰越明許費繰越計算書

交流人口拡大本部

款	項	事業名	課名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳					一般財源
						既収入 特定財源	未収入特定財源				
							国庫支出金	分担金及び 負担金	その他	地方債	
円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
2 総務費	1 総務管理費	蟹取県ウェルカニ キャンペーン事業 費(新型コロナ等緊 急対応調整費)	観光戦略課	1,000,000,000	1,000,000,000		759,635,782				240,364,218
	2 企画費	夢みなとタワー管理 委託費	観光戦略課	137,339,000	6,759,000				6,000,000		759,000
7 商工費	3 観光費	サイクリストの聖地 鳥取県整備事業費 (サイクルツーリス ム推進事業)	観光戦略課	46,401,000	7,777,000		7,777,000				
		鳥取砂丘活性化・ 魅力向上プロジェク ト費	観光戦略課	124,632,000	36,011,200	415,000	21,721,000		8,000,000		5,875,200
		蟹取県ウェルカニ キャンペーン事業 費	観光戦略課	3,000,000,000	3,000,000,000		2,000,000,000				1,000,000,000
		水木しげる生誕100 年記念事業費	まんが王国官房	15,000,000	5,000,000						5,000,000
計				4,323,372,000	4,055,547,200	415,000	2,789,133,782		14,000,000	1,251,998,418	